

# 女子栄養大学学則

## 第1章 目的

第1条 本学は、食を通して疾病を予防し、健康を維持増進することに関する学術の中心として、広く知識を授けるとともに深く専門の学術を教授研究し知的・道徳的・応用的能力を養うことによって有能な専門家を養成し、以て我国文化の高揚と社会の発展に寄与することを目的とする。

2 各学部、学科及び専攻等の人材の養成に関する目的、教育研究上の目的については別に定める。

第2条 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的を達成するため教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 前項の点検及び評価は、教授会のほか必要に応じ委員会を設けて行う。

3 前項の委員会については、別に定める。

## 第2章 大学の構成

第3条 本学に次の学部及び学科を置く。

栄養学部            実践栄養学科  
                         保健栄養学科  
                         食文化栄養学科

2 栄養学部保健栄養学科に栄養科学専攻及び保健養護専攻を置く。

第4条 本学に次の教育研究施設を置く。その組織及び運営については、別に定める。

栄養科学研究所  
図書館

第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、最長在学年限は8年とし、これをこえた者は除籍する。休学の期間は在学期間に算入しない。

2 第26条及び第26条の2の規定により入学した者の最長在学年限は、在学すべき年数の2倍に相当する年数とする。

## 第3章 学生定員

第6条 本学の学生定員は、次の通りとする。

		(入学定員)	(3年次編入学定員)	収容定員
栄養学部	実践栄養学科	(200名)	(20名)	840名
	保健栄養学科	栄養科学専攻 (100名)		400名
		保健養護専攻 (50名)	(5名)	210名
	食文化栄養学科	(87名)	(20名)	388名

2 本学において設置する学科の学級数は、1学級当たり概ね50名の学生数を基本として決定する。

## 第4章 教育課程、及び履修方法

第7条 本学で教授する授業科目及び単位数は別表第一の通りとする。

第8条 履修方法は次の各号の通りに定める。

一 卒業するためには4年以上在学し、必修単位を含めて合計124単位以上を修得しなければならない。

二 基礎・教養科目は、それぞれ次の単位を修得する。

栄 養 学 部 人文科学、社会科学、自然科学及び外国語からそれぞれ6単位以上、  
合計24単位以上

三 第10条に規定する別表第一に定める教職科目については、食文化栄養学科に在籍の者を除き、修得した単位を第一号に規定する卒業の要件となる単位として認めることができる。ただし、表中に定める一部の科目については、修得した単位を第一号に規定する卒業の要件となる単位として認めない。

四 学生は別に定める規程により他学科・他専攻の授業科目を履修することができる。ただし、原則として、修得した単位を第一号に規定する卒業の要件となる単位として認めない。

五 本学に入学する前に、学生が本学もしくは他の大学または短期大学、高等専門学校、修業年限2年以上の専修学校専門課程あるいは大学に編入学することができる高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科において履修した授業科目の修得単位について、学生から願い出があった時は、教授会の議を経て、学長は30単位を限度として卒業の要件となる単位として認めることがある。ただし、第26条の規定により入学した者についてはこの限りではない。

六 本学に入学した後、学生が他の大学又は短期大学もしくはその他の教育施設等において行った学修について、学生から願い出があった時は、別に定めるところにより、教授会の議を経て、学長は20単位を限度として単位として認めることがある。

第8条の2 栄養学部においては3年次への進級にあたり、別に示すところにより、その可否を審査する。

第9条 栄養学部実践栄養学科において、管理栄養士国家試験受験資格を得るためには、栄養士法施行令及び管理栄養士学校指定規則に基づく所定の科目を履修しなければならない。

2 栄養学部保健栄養学科栄養科学専攻において、栄養士の資格を得るためには第8条の規定によるほか栄養士法施行令及び同施行規則に基づく所定の科目を履修しなければならない。

第10条 教員の資格を得ようとする者は第8条の規定によるほか別表第一に定める教職科目を履修しなければならない。ただし、栄養教諭一種免許状を得ようとする者は、前条第1項の規定の要件を充足しなければならない。

2 本学の学部の学科において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は次の表に掲げる通りとする。

学 部	学 科		教員の免許状の種類	(免許科目)
栄 養 学 部	実 践 栄 養 学 科		栄養教諭一種免許状	
	保 健 栄 養 学 科	栄 養 科 学 専 攻	中学校教諭一種免許状	(家庭)
			高等学校教諭一種免許状	(家庭)
	保 健 栄 養 学 科	保 健 養 護 専 攻	養護教諭一種免許状	
			中学校教諭一種免許状	(保健)
			高等学校教諭一種免許状	(保健)
		高等学校教諭一種免許状	(看護)	

なお、栄養学部保健栄養学科栄養科学専攻の入学者で、栄養教諭二種免許状を得ようとする者は、第9条第2項の規定による栄養士資格取得のための科目を履修した上で、第8条第四号の規定に基づいて別に定める栄養学部実践栄養学科の授業科目のほか、所定の授業科目を履修することによって当該免許状を得るものとする。

第11条 栄養学部において臨床検査技師国家試験受験資格を得ようとする者は、第8条の規定によるほか別に定める科目を履修しなければならない。

2 栄養学部実践栄養学科及び保健栄養学科栄養科学専攻において所定の科目を履修した者は食品衛生管理者及び食品衛生監視員の任用資格を得ることができる。

第 12 条 単位修得の認定は試験による。ただし実習科目については平常の成績によって認定することがある。

2 試験等の評価は、S・A・B・C・D をもって表し、C 以上を合格とすることとし、実施の細目については別に定める。

第 13 条 授業は、講義、演習、実技、実験若しくは実習のいずれかの方法により又はこれらの併用により行うものとする。

2 前項の授業は、別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 第 2 項により修得する単位数は、卒業の要件として修得する総単位数のうち 60 単位を超えないものとする。

4 授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を、授業時間外を含め 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とする。このうち授業時間については、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

一 講義を主たる授業方法とする科目については、15 時間の授業をもって 1 単位とする。

二 演習を主たる授業方法とする科目については、30 時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、教職実践演習の各科目については 15 時間の授業をもって 1 単位とする。

三 実技、実験又は実習を主たる授業方法とする科目については、45 時間の授業をもって 1 単位とする。

四 卒業研究については、第一号から第三号によらず、必要な学修等を考慮して学科ごとに単位数を定めるものとする。

第 14 条 教育上有益と認めるときは、他の大学・短期大学との協議に基づき、学生に当該他大学の授業科目を履修させることができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位については、教授会の議を経て、学長は 30 単位を限度として卒業の要件となる単位として認めることがある。

第 15 条 履修方法の細則は別に定める。

## 第 5 章 学年、学期及び休業日

第 16 条 学年は 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終る。

第 17 条 学年は次の 2 学期に分ける。

前 期 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

後 期 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

第 18 条 休業日は次の通り定める。

日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日

本学創立記念日（9 月 28 日）

夏期休業、冬期休業、春期休業その他の休業日については、毎年度当初までに教授会の議を経て学長が決定し、学年暦に掲載するものとする。

2 臨時休業についてはその都度定める。

3 学長が必要と認めた時は休業日の規定にかかわらず授業を行うことがある。

## 第 6 章 入学、退学、休学、復学、編入学、再入学、転部、転科、転学及び除籍

第 19 条 入学の時期は毎年学年の始めとする。

第 20 条 本学に入学する資格のある者は次の各号の一に該当する女子とする。

- 一 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- 二 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- 三 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

第 21 条 本学に入学しようとする者は本学所定の入学願書に入学検定料を添え願出しなければならない。

第 22 条 入学志願者には入学試験を行う。

- 2 入学の許可は、教授会の議を経て学長が行う。

第 23 条 入学を許可された者は本学所定の保証書を提出しなければならない。

第 24 条 退学しようとする者はその理由を明記し、保証人と連署で届け出なければならない。

- 2 懲戒による退学については第 47 条に定める。

第 25 条 病気その他やむを得ない理由によって 3 ヶ月以上欠席しようとする時は理由を明記し保証人と連署で学長に届け出て休学することができる。

- 2 休学の期間はその学年末までとする。ただし事情により 1 年を限度として引き続き休学することができる。
- 3 休学は通算して 4 年をこえることはできない。これをこえた者は除籍する。
- 4 休学期間満了のとき、または休学期間中であってもその理由が消滅して復学しようとする者は、保証人と連署で学長に願出で許可を受けなければならない。

第 26 条 第 6 条第 1 項に示す編入学定員を設ける学科等の 3 年次編入の場合、及び編入学定員を有しない学科等で欠員のある場合に限り、選考の上、学長が相当年次への入学を許可することがある。この編入学に志願できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- 一 大学、又は短期大学を卒業した者
- 二 修業年限 2 年以上でかつ修了に必要な総授業時数が 1,700 時間以上の専修学校の専門課程を修了した者
- 三 大学又は 3 年制短期大学の第 2 年次の課程を修了し、62 単位以上を修得した者。
- 四 大学に編入学することができる高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科を修了した者

- 2 前項各号により入学する以前に、大学、短期大学、修業年限 2 年以上の専修学校専門課程及び大学に編入学することができる高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科において修得した単位の認定の取扱については別に定める。

第 26 条の 2 第 24 条第 1 項により本学を退学した者で再入学を志願する者は、欠員のある場合に限り、選考の上、学長が相当年次への入学を許可することがある。

- 2 再入学年度の教育課程に照らし、退学前に修得した単位の全部または一部について、学長の承認を経て修得したものとして認めることがある。
- 3 再入学の場合の入学検定料、その他必要な手続は別に定める。
- 4 再入学の場合の最長在学年限は第 5 条第 2 項による。

第 26 条の 3 本学に在籍する者が、本学の他の学部への転部又は他の学科への転科を希望し、かつ欠員がある場合、学長の承認を経て相当年次への移籍を許可することがある。

- 2 前項により移籍した場合、第 5 条に定める修業年限および最長在学年限は、移籍前の在籍年数より通算することとする。なお卒業には、移籍後の所属における最終年次までの在籍を要するものとする。

第27条 本学から他の大学へ転学しようとする者は、学長の承認を得なければならない。

第27条の2 次の各号の一に該当する者は、除籍する。

- 一 授業料その他の学費を許可なしに滞納し、催告しても応じない者
- 二 第5条に定める最長在学年数をこえた者
- 三 第25条第3項に定める休学期間をこえた者

2 学生は、除籍されることにより、本学則及びその施行のために定められた規則に基づいて有する一切の権利を失う。

## 第7章 学士の学位

第28条 本学の卒業要件は、本学に4年以上在学し所定の課程を修め、所定の単位を修得することとする。

第29条 本学を卒業した者に対しては、教授会の議を経て学長が学士（栄養学）の学位を授与する。

## 第8章 授業料、入学金その他に関する事項

第30条 入学検定料、入学金及び授業料等は別表第二の通りとする。

- 2 第25条に規定する休学期間中の学費は、半期（6ヶ月間）あたり12万円とする。
- 3 特別の事情があるときは、学費を減免することができる。
- 4 本条に定める納入金の納入方法、ならびに学費減免については別に定める。

第31条 既納の授業料、入学金及び入学検定料等は如何なる事情があっても返戻しない。

第32条 許可なしに授業料を滞納し、催告してもこれに応じない者は除籍する。

## 第9章 職員組織に関する事項

第33条 本学に次の職員を置く。

学長、教授、准教授、専任講師、助教、助手、事務職員、技術職員、その他必要な職員。

- 2 本学に、学長が必要と認めた場合、副学長を置くことができる。
- 3 栄養学部には学部長を置き、学長より命を受けた校務について統督するものとする。

第34条 職員の職務に関しては学校教育法その他法令の定めるところによる。

## 第10章 教授会に関する事項

第35条 学長が決定を行うに当たり、第37条第1項に定める事項を審議するため学部に教授会を置く。

- 2 教授会の議長は学部長とする。学部長に支障のある時は学部長の指名する教授が代行する。
- 3 教授会は教授、准教授、専任講師を以って組織する。
- 4 議長が必要と認めた場合には、その他の教職員を加えることができる。

第36条 教授会は学長もしくは議長が必要と認めた時又は教授会構成員総数の2分の1以上の請求があった時議長が召集する。

- 2 教授会の開催は、教授会構成員総数の2分の1以上の出席者をもって成立するものとする。

第37条 教授会は次の事項を審議する。

- 一 学則、その他重要な規則の制定、改廃に関すること
- 二 教育研究上の組織に関すること
- 三 入学試験に関すること

- 四 教育課程の編成、変更及び実施に関すること
  - 五 授業及び試験に関すること
  - 六 学生の入学、卒業等身分に関すること
  - 七 学位の授与に関すること
  - 八 教員の人事に関すること
  - 九 学生の厚生補導及び賞罰に関すること
  - 十 その他教育研究に関して学長が諮問する事項
- 2 前項のほか、教授会は教育研究に関する事項について審議し、学長に意見を述べることができる。

#### 第 11 章 委託生、科目等履修生及び研究生

- 第 38 条 本学は学生の教育に支障のない限り、委託生、科目等履修生、及び研究生を置くことができる。
- 第 39 条 公共団体その他の機関から本学特定の授業科目につき学習を委託された者がある時は選考の上委託生として入学を許可することがある。
- 第 40 条 本学の授業科目中特定の科目を履修しようとする者がある時は選考の上科目等履修生として入学を許可することがある。
- 第 41 条 本学の授業科目中特定の科目を研究しようとする者がある時は選考の上研究生として入学を許可することがある。
- 第 42 条 研究生として入学することのできる資格のある者は次の通りとする。
- 一 大学を卒業して学士の学位または称号を有する者
  - 二 短期大学を卒業した者及びこれに準ずる者で研究を希望する科目に関し前号と同等以上の学力があると認められた者
- 第 43 条 委託生、科目等履修生及び研究生について必要な事項は別に定める。

#### 第 12 章 留学生

- 第 44 条 外国人で、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ外国人留学生として入学を許可することがある。
- 2 外国人留学生について必要な事項は別に定める。
  - 3 本学との協定に基づき、外国の大学の学生が本学の授業科目を履修する場合は、交換留学生として受け入れることができる。
  - 4 交換留学生については必要な事項を別に定める。

#### 第 13 章 賞 罰

- 第 45 条 学生として表彰に値する行為があった者に対しては、学長は教授会の議を経て表彰する。
- 第 46 条 学生の本分に反する行為があった者に対しては、学長は教授会の議を経て懲戒する。
- 2 懲戒は戒告、停学及び退学とする。
- 第 47 条 懲戒による退学は次の各号の一に該当する者に対して行う。
- 一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
  - 二 正当な理由がなくて出席が常でない者
  - 三 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者
- 2 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者で、GPA が 0.75 以下の者には退学勧告を行うことが

できる。

#### 第14章 雑 則

第48条 本学は学生の教育に支障のない限り、栄養知識の普及、食生活の改善の目的を以て成人教育のため公開講座、及び講習会等を開催する。

第49条 農場、寄宿舎及び厚生保健施設等に関する規定は別に定める。

#### 附 則

本学則は大学設置認可の日からこれを施行する。

本学則は昭和37年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和39年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和42年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和44年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和45年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和46年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和47年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和49年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和50年4月1日からこれを施行する。ただし昭和49年度以前に入学した者は第24条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和51年4月1日からこれを施行する。ただし昭和50年度以前に入学した者は第24条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和52年4月1日からこれを施行する。ただし昭和51年度以前に入学した者は第25条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

昭和52年度から昭和54年度において栄養学部二部栄養学科の総定員は第4条の規定にかかわらず、次の通りとする。

昭和52年度 180名

昭和53年度 160名

昭和54年度 140名

本学則は昭和53年4月1日からこれを施行する。ただし昭和52年度以前に入学した者は第25条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和54年4月1日から施行する。ただし昭和52年度以前に入学した者は第25条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和55年4月1日からこれを施行する。

一 昭和54年度以前に入学した者は、第5条別表第一、1の3にかかわらず、なお従前の例による。

二 昭和52年度以前に入学した者は、第27条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和56年4月1日からこれを施行する。

一 昭和54年度以前に入学した者は、第5条別表第一、1の3にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和57年4月1日からこれを施行する。

一 昭和54年度以前に入学した者は、第5条別表第一、1の3にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は昭和58年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和59年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和60年4月1日からこれを施行する。

本学則は昭和 61 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は昭和 62 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は昭和 63 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成元年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 2 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 3 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 4 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 5 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 平成 4 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一、及び第 8 条にかかわらず、なお従前の例による。

二 第 6 条に規定する保健栄養学科、文化栄養学科の学生定員は、平成 8 年度までは次の通りとする。

	入学定員	3 年次編 入学定員	収 容 定 員			
			平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度より
保健栄養学科	80	—	380	360	340	320
文化栄養学科	40	20	40	80	140	200

本学則は平成 6 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 第 6 条に規定する栄養学部二部の学生定員は、平成 9 年度までは次の通りとする。

	入学定員	3 年次編 入学定員	収 容 定 員			
			平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度より
栄養学部二部	20	20	130	140	130	120

本学則は平成 7 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 8 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 第 6 条に規定する保健栄養学科の学生定員は、平成 11 年度までは次の通りとする。

	入学定員	3 年次編 入学定員	収 容 定 員			
			平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度より
保健栄養学科	77	6	323	326	323	320

本学則は平成 9 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 平成 8 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一、及び第 8 条第一号・第二号にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 10 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 11 年 4 月 1 日からこれを施行する。

本学則は平成 12 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 平成 11 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一、及び、第 8 条にかかわらず、なお従前の例による。

二 第 6 条に規定する栄養学科実践栄養学専攻の学生定員は、平成 15 年度までは次の通りとする。

	入学定員	3 年次編 入学定員	収 容 定 員			
			平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度より
栄 養 学 科 実践栄養学専攻	200	20	520	640	740	840

本学則は平成 13 年 4 月 1 日からこれを施行する。

一 平成 12 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一、及び、第 8 条にかかわらず、なお従前の例による。ただし教育職員免許法施行規則の一部改正により、教職分野の授業科目の一部については、12 年度入学生にも適用する。

本学則は平成 14 年 4 月 1 日からこれを施行する。



- 一 平成13年度以前に入学した者は、第7条別表第一(1-1、1-2)、第8条第二号及び第9条にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成15年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成14年度以前に入学した者は、第3条、6条、7条別表第一及び、第8条第二号、第9条並びに第10条にかかわらず、なお従前の例による。
- 二 第6条に規定する実践栄養学科、保健栄養学科及び文化栄養学科の学生定員は、平成18年度までは次の通りとする。

	入学定員	3年次編入学定員	収 容 定 員			
			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度より
実践栄養学科	200	20	200	400	620	840
保健栄養学科	栄養科学専攻	—	100	200	300	400
	保健養護専攻	—	50	100	150	200
文化栄養学科	67	20	227	254	281	308

- 三 平成14年度以前入学生の栄養学科及び保健栄養学科の学生定員は次の通りとする。

	入学定員	3年次編入学定員	収 容 定 員			
			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
栄養学科	実践栄養学専攻	20	640	440	220	—
	栄養科学専攻	—	300	200	100	—
保健栄養学科	77	6	243	166	83	—

本学則は平成16年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成15年度以前に入学した者は、第7条別表第一1-5にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成16年10月1日からこれを施行する。

本学則は平成17年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成16年度以前に入学した者は、第7条別表第一、第8条第1項第二号、及び第10条にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成18年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成17年度以前に入学した者は、第3条、第6条、及び第7条別表第一の1-1-②、及び1-5にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成19年4月1日からこれを施行する。

本学則は平成20年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成19年度以前に入学した者は、第7条別表第一の1-3、及び第30条第1項別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成21年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成18年度以前に入学した者は、第7条別表第一の1-2にかかわらず、なお従前の例による。
- 二 平成20年度以前に入学した者は、第7条別表第一の2にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成22年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成21年度以前に入学した者は、第7条別表第一の1-2、1-3、1-4、1-5、及び2、第11条第2項にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成23年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成22年度以前に入学した者は、第7条別表第一の1-2、1-3、1-4、及び1-5にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成24年4月1日からこれを施行する。

- 一 平成 23 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-2、1-3、1-5、及び 2、第 13 条第三号にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 25 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 24 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-2、1-3、1-4、1-5、及び 2にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 26 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 25 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、及び 2、第 8 条、第 12 条第 2 項にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 27 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 26 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1 及び 1-5、第 13 条にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 28 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 27 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1、1-2、1-3、1-4、及び 1-5にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 29 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 第 6 条にかかわらず、栄養学部二部保健栄養学科は、平成 29 年度 1 年次入学生、平成 31 年度 3 年次編入学生の募集を停止、保健栄養学科保健養護専攻は、平成 31 年度より 3 年次編入学生の募集を開始し、保健栄養学科保健養護専攻、食文化栄養学科、及び栄養学部二部保健栄養学科の学生定員は、平成 32 年度までは次の通りとする。

	入学定員	3 年次編入学定員		収 容 定 員			
		平成 29、30 年度	平成 31 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
保健栄養学科 保健養護専攻	50	—	5	200	200	205	210
食文化栄養学科	87	20		328	348	368	388
栄養学部二部 保健栄養学科	—	20	—	100	80	40	—

- 二 平成 28 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-2、1-3、及び 1-5、第 8 条の 2にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 30 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 29 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1、1-3、及び 1-5にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は平成 31 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 30 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1、1-3、及び 1-4にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は令和 2 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 平成 31 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-2、1-3、1-4、2 及び第 30 条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は令和 3 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 令和 2 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-3、1-5 及び第 30 条別表第二にかかわらず、なお従前の例による。

本学則は令和 4 年 4 月 1 日からこれを施行する。

- 一 令和 3 年度以前に入学した者は、第 7 条別表第一の 1-1、1-2、1-3、1-4、1-5 及び第 13 条にかかわらず、なお従前の例による。

別表第一 授業科目及び単位数

1-1 栄養学部共通開設科目

	授 業 科 目	単位数		授 業 科 目	単位数		
		必修	選択		必修	選択	
基 礎 ・ 教 養 科 目	<b>(人文科学)</b>	内 6 以 上	}	共通特論I		1	
	人文科学概論			2	共通特論II		2
	哲学			2	共通特論III		2
	美学			2	共通特論IV		2
	文学			2	共通特論V		2
	文化論 (○)			2	共通特論VI		1
	食文化論 (○)			2	共通特論VII		2
	文化芸術論			2	共通特論VIII		2
	心理学			2	共通特論IX		2
	社会心理学			2	共通特論X		2
	文化人類学			2	共通特論XI		2
	<b>(社会科学)</b>	内 6 以 上	}	共通特論XII		2	
	社会科学入門			2	共通特論XIII		2
	社会学			2	共通特論XIV		2
	経済学			2	共通特論XV		2
	歴史学			2	共通特論XVI		2
	地理学			2	共通特論XVII		2
	教育学			2	共通特論XVIII		2
	日本国憲法			2	共通特論XIX		2
	ジェンダー・			2	共通特論XX		2
	セクシュアリティ論				共通特論XXI		2
	<b>(自然科学)</b>			内 6 以 上	}	共通特論XXII	
	自然科学入門	2	共通特論XXIII				2
	数学	2	共通特論XXIV				2
	物理学	2	共通特論XXV				2
	化学	2					
	生物学	2	教職論		2		
	環境生態学	2	教育原理		2		
			教育原理 (教育の社会的事項及び 地域連携、学校安全を含む)		2		
	<b>(外国語)</b>	内 6 以 上	}	学校の制度		1	
	英語I			2	発達と学習の心理学		2
	英語II			2	特別支援教育論		2
英語III	2			特別支援教育論 (栄養教諭)		1	
ドイツ語I (○)	2			道徳教育論		2	
ドイツ語II (○)	2			道徳教育論 (栄養教諭)		1	
ドイツ語III (○)	2			総合的な学習の時間の指導法		1	
フランス語I	2			特別活動論		1	
フランス語II	2			教育方法及び技術 (ICTの活用を含む)		2	
フランス語III	2			教育方法及び技術 (栄養教諭)		1	
中国語I	2			生徒指導論I		1	
中国語II	2	生徒指導論II		1			
中国語III	2	教育相談I		1			
外国語コミュニケーション	2						

授 業 科 目		単位数		授 業 科 目		単位数	
		必修	選択			必修	選択
教 職 科 目	教育相談II		1	教 職 科 目	養護実習 (△)		4
	教育課程論		1		教職実践演習 (栄養教諭)		2
	教育課程の基礎理論		1		教職実践演習 (養護教諭) (△)		2
	進路指導論		1		教職実践演習 (中・高) (△)		2
	栄養教諭教育実習指導		1				
	栄養教諭教育実習		1				
	教育実習指導 (△)		1				
	教育実習I (△)		2				
	教育実習II (△)		2				
	養護実習指導 (△)		1				

「○」の科目は、食文化栄養学科に在籍の者については、卒業の要件となる単位として認めない。

「△」の科目は、卒業の要件となる単位として認めない。

1-2 栄養学部実践栄養学科

	授 業 科 目	単位数		授 業 科 目	単位数	
		必修	選択		必修	選択
専 門 基 礎 科 目	情報処理基礎実習		1	栄養教育論実習	1	
	疫学・生物統計学	2		臨床栄養学	2	
	健康情報処理・活用実習		1	臨床栄養管理論I	2	
	公衆衛生学Ⅰ（公衆衛生の基礎）	2		臨床栄養管理論II	2	
	公衆衛生学Ⅱ（公衆衛生の展開・活動）		2	臨床栄養管理論実習	1	
	健康づくり運動処方演習Ⅰ	1		臨床栄養教育論	2	
	健康づくり運動処方演習Ⅱ		1	臨床栄養教育論実習		1
	理学的化学的基礎	1		公衆栄養学	2	
	生化学基礎実験	1		地域栄養活動論		2
	解剖生理学	2		地域栄養計画実習		1
	解剖生理学実習	1		給食管理論	2	
	栄養生理学（運動生理学を含む）	2		給食管理実習	1	
	栄養学実験	1		給食経営管理論		2
	生化学	2		給食経営管理実習		1
	分子栄養学（免疫学を含む）	2		管理栄養士実践演習		1
	栄養生化学実験		1	管理栄養士総合演習		1
	臨床医学総論（感染症を含む）	2		管理栄養士活動実習		2
	臨床医学各論Ⅰ	2		臨地実習Ⅰ（校外実習）		1
	臨床医学各論Ⅱ	2		専 門 科 目 臨地実習Ⅱ		3
	食品学総論	2		看護・介護論		2
	食品学各論（食品加工学を含む）	2		臨床栄養活動論		2
	食品化学実験	1		臨床栄養実習		1
	食品栄養学実験		1	福祉栄養活動論		2
	食品機能学		2	福祉栄養実習		1
	調理学	2		地域栄養教育論		2
	調理・加工実験	1		地域栄養・食育政策論		2
	基礎調理学実習	1		地域栄養教育実習		1
	応用調理学実習	1		スポーツ概論		2
実践調理学実習		1	スポーツ栄養学		2	
食品衛生学	2		スポーツ栄養実習		1	
食品衛生学実験	1		給食システム論		2	
専 門 科 目	基礎栄養学	2		給食マネジメント論	2	
	実践栄養学	2		フードサービスマネジメント実習	1	
	栄養アセスメント基礎実習	1		マーケティング論	2	
	栄養・食事管理論（アセスメント 論を含む）	2		食品開発論（品質管理論を含む）	2	
	食事摂取基準論	2		食品開発実習	1	
	ライフステージ栄養学	2		栄養教諭論	2	
	ライフステージ栄養・食事管理実習	1		栄養教諭論実践研究	2	
	栄養教育基礎論	2		総合講座	2	
	栄養教育技術論		2	管理栄養士プロフェッショナリズム論Ⅰ	1	
	栄養教育実践論	2		管理栄養士プロフェッショナリズム論Ⅱ		1
			実践栄養学特論Ⅰ	1		

授 業 科 目		単位数	
		必修	選択
専 門 科 目	実践栄養学特論II	1	
	実践栄養学特論III		2
	実践栄養学特論IV		2
	実践栄養学特論V		2
	実践栄養学特論VI		2
	実践栄養学特論VII		2
	実践栄養学特論VIII		2
	実践栄養学特論IX		2
	実践栄養学特論X		2
	演習		2
	卒業研究		4

1-3 栄養学部保健栄養学科栄養科学専攻

授 業 科 目		単位数		授 業 科 目		単位数	
		必修	選択			必修	選択
専 門 基 礎 科 目	基礎有機化学	2		専 門 共 通 科 目	食品栄養学実験		1
	基礎化学実験	1			食品加工学		2
	情報処理統計学	2			調理・加工実験		1
	情報処理統計学実習	1			専門調理学実習		1
	公衆衛生学	2			食生活論		1
	解剖生理学	2			食料経済		1
	栄養生理学	2			栄養士プレセミナー		1
	栄養生理学実習	1			栄養士実践セミナー	1	
	生化学	2			教職プレセミナー		1
	分子栄養学	2			情報処理学実習		1
	微生物学	2			家庭経営学(家庭経済学を含む)		2
	免疫学	2			家族関係学		2
	社会福祉論	2			衣構成学実習I		1
	専 門 共 通 科 目	食事摂取基準論	2			衣構成学実習II	
実践栄養学		2		衣材料学		2	
基礎栄養学		2		住居学(製図を含む)		2	
ライフステージ栄養学		2		保育学(実習及び家庭看護を含む)		2	
栄養学実習		1		家庭電気・機械		1	
食品学I		2		情報処理		1	
食品学II		2		家庭科教育法I		2	
食品化学実験		1		家庭科教育法II		2	
食品機能学			2	家庭科教育法III		2	
食品衛生学		2		家庭科教育法IV		2	
食品衛生学実験		1		家庭科教諭教職研究		1	
調理学		2		介護等体験実習講義		2	
基礎調理学実習I		1		健康スポーツプレセミナー		1	
基礎調理学実習II		1		スポーツ社会学		2	
応用調理学実習		1		スポーツコーチ論		2	
ライフステージ供食実習		1		生涯スポーツ演習I		1	
食教育論		2		生涯スポーツ演習II		1	
食教育実習		1		スポーツ生理学		2	
栄養指導論		2		スポーツ生理学実習(体力評価 ・運動負荷試験を含む)		1	
公衆栄養学概論		2		運動指導法演習		1	
臨床栄養学		2		スポーツ栄養学		2	
食事療法論		2		スポーツ栄養学実習		1	
食事療法実習		1		健康増進スポーツ医学		2	
給食実務論(給食計画論を含む)		2		健康づくり運動処方演習		1	
食事計画実習		1		スポーツトレーニング方法論		2	
給食運営実習		1		スポーツトレーニング方法論実習		1	
生活習慣・環境調査法実習		1		ライフサイエンス健康管理論		2	
栄養士活動演習			2	種目別スポーツ指導実習		1	
校外実習(給食運営実習)			1				

授 業 科 目	単位数		授 業 科 目	単位数	
	必修	選択		必修	選択
実践栄養運動指導実習		2	微生物検査学実習		2
総合指導実習		1	医療コミュニケーション実習		1
海外スポーツ栄養体験実習		2	生理機能学		2
臨床検査英文原書講読		2	生理機能検査学		2
臨床検査医学総論I		2	生理機能検査学実習		1
臨床検査医学総論II		2	画像検査学		2
病態薬理学		1	画像検査学実習		1
臨床病態解析学		2	検査総合管理学		2
臨床検査診断学		1	精度管理学		2
解剖組織学実習		1	医療安全管理学		1
栄養学・生化学実験		1	医療安全管理学実習		0.5
病理学		2	採血実習		0.5
臨床検査学基礎実習		1	臨地実習		12
臨床関係法規		1	臨床検査学演習		8
医学概論		1	食品安全管理入門		1
医用工学概論		1	食品安全管理基礎演習		1
医用工学実習		0.5	食品分析化学		2
検査機器総論		1	フードスペシャリスト論		2
検査機器実習		0.5	食品貯蔵流通技術論		2
情報科学概論		1	食品微生物検査実習		1
血液検査学		2	実践微生物検査実習		1
血液検査学実習		2	食品官能評価・物理的評価実習		1
病理検査学		1	食品鑑別論		2
病理検査学実習		1	食品鑑別・検査実習		1
病理組織細胞検査学		2	フードコーディネーター論		2
病理組織細胞検査学実習		1	商品開発・マーケティング論		2
一般検査学		1	食品安全管理実習		1
一般検査学実習		0.5	食品開発・管理実習		1
寄生虫学		1	フードスペシャリスト特論		2
寄生虫学実習		0.5	フレッシュマンセミナー	1	
生化学検査学		2	栄養科学特論I		2
生化学検査学実習		1	栄養科学特論II		2
免疫検査学		1	栄養科学特論III		2
免疫検査学実習		0.5	栄養科学特論IV		2
遺伝子・染色体検査学		2	栄養科学特論V		2
遺伝子・染色体検査学実習		1	栄養科学特論VI		2
輸血検査学		2	栄養科学特論VII		2
輸血検査学実習		0.5	栄養科学特論VIII		2
免疫移植検査学		1	栄養科学特論IX		2
免疫移植検査学実習		0.5	栄養科学特論X		2
臨床微生物学		2	総合教育セミナーI		2
微生物検査学		2	総合教育セミナーII		2



授 業 科 目		単位数	
		必修	選択
専 門 科 目	総合教育セミナーIII		2
	演習		2
	卒業研究		4

1-4 栄養学部保健栄養学科保健養護専攻

授 業 科 目		単位数		授 業 科 目		単位数	
		必修	選択			必修	選択
専 門 基 礎 科 目	医学概論		2	養護診断各論		2	
	解剖学		2	養護診断演習		1	
	生理学（植物性機能）	2		健康相談活動論	2		
	生理学（動物性機能）	2		ヘルスカウンセリング		1	
	生化学	2		特別支援コーディネーター（指導法を含む）		2	
	微生物学	2		学校精神保健		2	
	感染制御学実習	1		学校保健学総論	2		
	免疫学	2		学校保健学・安全各論	2		
	病理学	2		養護概説	2		
	薬理学		2	保健室経営論		2	
専 門 科 目	実践栄養学	2		教職養護論		2	
	栄養学総論	2		社会福祉論		2	
	栄養学・生化学実験	1		介護等体験実習講義		2	
	食品学総論	2		発育・ヘルスプロモーション論		2	
	基礎調理学実習	1		ヘルスプロモーション論実習		1	
	応用調理学実習		1	学校健康教育論		2	
	臨床医学	2		専 門 科 目 実践体育運動療法		2	
	食育論		2	保健科教育法I		2	
	保健学総論		2	保健科教育法II		2	
	保健統計学		2	保健科教育法III		2	
	保健社会調査論		2	保健科教育法IV		2	
	健康・スポーツ科学演習I	1		看護科教育法I		2	
	健康・スポーツ科学演習II		1	看護科教育法II		2	
	公衆衛生学		2	長期学校体験実習指導		2	
	環境保健学		2	長期学校体験実習		4	
	食品衛生学		2	保健養護特論I	1		
	情報処理統計学		2	保健養護特論II	2		
	情報処理統計学実習		1	保健養護特論III		2	
	小児疾患学		2	保健養護特論IV		2	
	母子保健学		1	保健養護特論V		2	
	基礎看護学		2	保健養護特論VI		2	
	基礎看護学実習		1	保健養護特論VII		2	
	学校救急看護学実習		1	保健養護特論VIII		2	
	看護学臨床実習指導		1	保健養護特論IX		2	
	看護学臨床実習		2	保健養護特論X		2	
	成人・老年看護学		2	演習		2	
母子看護学		2	卒業研究		4		
学校救急看護学		2					
養護診断総論		2					

1-5 栄養学部食文化栄養学科

授 業 科 目		単位数		授 業 科 目		単位数	
		必修	選択			必修	選択
専 門 基 礎 科 目	文化学概論	2		食文化調理学実習Ⅱ（日本・西洋）		1	
	食文化入門	2		食文化調理学実習Ⅲ（製菓・製パン）		1	
	食生活文化論	2		マーケティング論入門		2	
	多文化複合論		2	フードビジネスマネジメント論(厨 房設計を含む)	2		
	実践栄養学	2		業界企業分析論		2	
	基礎栄養学	2		起業入門		2	
	栄養生理学	2		栄養食文化統計学実習	1		
	栄養と健康	2		食生活調査法実習		1	
	栄養学実習		1	Webプログラミング実習		1	
	食事計画論	2		料理データベース論実習		1	
	生涯スポーツ演習	1		グラフィックデザイン実習		1	
	健康づくり演習		1	映像表現法実習		1	
	食品学総論	2		フードコーディネート論	2		
	食品学各論	2		フードコーディネート論実習		1	
	食品衛生学	2		ワインコーディネート論実習Ⅰ		1	
	食品衛生学実験		1	ワインコーディネート論実習Ⅱ		1	
	調理学	2		テーブルカラーコーディネート論		1	
	基礎調理学実習	1		留学対策英語	専 門 科 目	2	
	応用調理学実習	1		ビジネス英語		2	
	基礎経営学	2		フードスペシャリスト論		2	
	フードシステム論	2		フードスペシャリスト試験対策講座		1	
	情報処理実習	1		現代食文化論		2	
	情報社会リテラシー論		2	地域振興論		2	
	プランニング入門	2		地域振興論実習		1	
	フードクリエイション実習		1	国際食活動フィールドワーク実習		2	
	写真表現法実習		1	地域観光ビジネス論実習		1	
国際理解論	2		食企業経営論		2		
食生態学	2		食品小売流通論		2		
専 門 科 目	国際食文化論		2	商品開発実習		1	
	和食文化論		2	外食メニュー開発実習		1	
	食具文化論		2	カフェレストラン実習		1	
	食文化フィールドワーク実習		1	食表現論		2	
	ライフステージ栄養学	2		メディア編集論実習		1	
	栄養教育・食育論		2	食空間デザイン論		2	
	国際栄養学	2		パッケージ論（デザインを含む）		2	
	食事療法学		2	イベントコーディネート論実習		1	
	公衆衛生学		2	海外英語語学研修		4	
	食品加工・保蔵学		2	ホスピタリティ英語		2	
	食物加工実習		1	英語で学ぶ世界の食文化		2	
	食品官能評価・品質評価論（実習を 含む）		2	国際栄養教育実習		1	
	食文化調理学実習Ⅰ（日本・アジア）		1	スタディスキルズ（初年次教育）	1		

授 業 科 目		単位数		授 業 科 目		単位数	
		必修	選択			必修	選択
専 門 科 目	アカデミックライティングⅠ	1		専 門 科 目	食文化栄養学特論Ⅴ		2
	アカデミックライティングⅡ	1			食文化栄養学特論Ⅵ		2
	食文化インターンシップ実習		1		食文化栄養学特論Ⅶ		2
	食文化栄養学総論Ⅰ	1			食文化栄養学特論Ⅷ		2
	食文化栄養学総論Ⅱ	2			食文化栄養学特論Ⅸ		2
	食文化栄養学演習	1			食文化栄養学特論Ⅹ		2
	食文化栄養学実習	2			食文化栄養学特論Ⅺ		2
	卒業研究	6			食文化栄養学特論Ⅻ		2
	食文化栄養学特論Ⅰ	1			食文化栄養学特論Ⅼ		2
	食文化栄養学特論Ⅱ		2		食文化栄養学特論Ⅽ		2
	食文化栄養学特論Ⅲ		2		食文化栄養学特論Ⅾ		2
	食文化栄養学特論Ⅳ		2				

別表第二 入学検定料・入学金及び授業料等

	栄 養 学 部			
	実践栄養学科	保 健 栄 養 学 科		食文化栄養学 学 科
		栄養科学専攻	保健養護専攻	
入 学 検 定 料 <small>(大学入試センター試験利用入試検定料)</small>	25,000円 (10,000円)	25,000円 (10,000円)	25,000円 (10,000円)	25,000円 (10,000円)
入 学 金	275,000円	275,000円	275,000円	261,000円
授 業 料 (年額)	980,000円	980,000円	980,000円	967,000円
実験実習教育研究費 (年額)	272,000円	272,000円	272,000円	250,000円
施 設 費 (年額)	471,000円	471,000円	471,000円	471,000円

	委 託 生		研 究 生	
	本学卒業生	そ の 他	本学卒業生	そ の 他
入 学 検 定 料	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円
授 業 料 (月額)	30,000円		20,000円	

		科 目 等 履 修 生	
		本 学 卒 業 生	そ の 他
入 学 検 定 料		20,000円	30,000円
登 録 料 (入学時)	単 位 要	30,000円	30,000円
	単 位 不 要	—	—
授 業 料 (1単位)	単 位 要	10,000円	13,000円
	単 位 不 要	10,000円	10,000円